

まちづくりカフェ再開！



今年4月から休止していましたが、新しい協力隊が増えたことで、再び剣淵で暮らす人々と「地域おこしやまちづくり」について一緒に考えたいと思うようになりました。どなたでも参加できますので、お気軽に来てくださいね♪

日時：随時発表

場所：商工会「まちなか」

時間：午後6時～

地域おこし協力隊 12月の予定

12月7日 芽ぶく定例会（田中・今井）

ぶっちなカレンダーやデザインなど（田中）
翻訳業務（サーシャ）

レクサイド桜岡での業務・発信業務（今井）

今月の協力隊ぶちぶち情報

「地域おこし協力隊活動日誌」ブログをリニューアルしました！協力隊の紹介ページもつくりましたので、是非、ご覧ください♪



http://vir2.eolas.co.jp/kembuchi_report/

田中紘子隊員活動報告

わたしはあかねこ(文渓堂)作:サトシン
絵:西村敏雄



つい手にとってしまうのは西村さんの絵本が多いです。猫の表情がかわいいです。



4月に兼業許可をいただき、フリーのデザイナーとして仕事をできるようになって半年が過ぎました。今までの仕事は、ショップカード、最北インスターチェンジキャンペーンのチラシ、第25回絵本の里大賞ポスター、パン屋さんのメニュー表、VIVAアマルシエの段ボールなど紙媒体が多く、依頼主は町内団体・知り合いの紹介などです。毎月の金額は1〜3万ほどの収入で、トータルすると協力隊の給料2か月半くらいになりました。色んな方とお会いする機会も増え、今は依頼できないけど何かは頼みたいと言ってくださる方もいて、もっとデザインのことを身に着けたいと思うようになりました。デザインをすることで、どれだけ商品価値を高められるかまで話を進めないと、任期満了後の仕事としては難しいと感じています。自分に足りない部分が見えてきて、これからやるべきことが見えてきました。

サーシャ隊員活動報告

10月21日から24日まで、北海道庁の「サハリン州経済ミツション」に、剣淵町のメンバーとして参加し、サハリン州で剣淵町のPRを行いました。

1つ目は、先方の観光会社、スーパーや輸入業者などとの商談会です。観光分野の商談会では、上川総合振興局が、2つのサハリン州観光会社に剣淵町を含めたモデルツアーの紹介をするため通訳をしました。ロシアの観光会社の方から見た北海道の観光について、様々な意見を聞くことができましたので、ここで得た情報を今後の剣淵町の観光振興に活用したいと思います。貿易分野の商談会では、剣淵の安全安心商品に対して海外でも需要があることを確かめることができました。ロシアの食文化はたくさん野菜を使いますが、スーパーで売っている野菜の選択肢が非常に少ないため、剣淵の農家の方々にはビジネスチャンスがあると感じました。

2つ目は、サハリン州の最大ショッピングモールで行われた北海道フェアでの剣淵の農産物などの販売です。私は売り子として手伝い、地元のお客さんに付加価値の説明をしました。

これからの活動については、11月から海外観光客誘致に必要な作業に取り掛かっています。道の駅においてある商品の説明を英語とロシア語に訳し、外国人のお客さんにも剣淵商品の良さが理解できるような表示を作成していきます。



今井^{せえり}星^せ衣^り礼^り隊員活動報告

～発見レポート～

剣淵町に来て1か月が過ぎました。まだ町について知らないことも多いですが、暮らしには少しずつ慣れてきました。皆さんにとっては「当たり前」でも、雪国で暮らし始めたことがない私にはびっくりなことがたくさんあり、日々新鮮な気持ちで過ごしています。このびっくりは都市に住んでいる人にとっては「面白い！」になるので、大切なネタになります。これは慣れてしまおうと気付けなくなるので、まだ慣れていないこの時期に、たくさん面白いネタを書き留めていっています。

例えば道路にあるたくさんの方印たち、始めは何だろう?と思いました。そのスノーポールの用途を知り、関心すると共にその電光は太陽光発電だということにも重ねて関心しました。また、標識のポールがところどころ曲がっていることも不思議でした。これも除雪車の邪魔にならないよう、標識の飛び出しを防止するものだと知り、面白いなあと関心!

他にも・・・

- ・道路標識に気温だけでなく路温の表示があること
- ・信号機が縦に設置されていること
- ・エンジンスターターという機器の存在
- ・車には寒冷地用ウォッシャー液があるということ
- ・車はワイパーの交換も必要だということ

日常の暮らしの中に、観光の種になるような面白い発見がたくさんあると感じています。